

キュービクル式蓄電池設備の条例適合チェック表

小牧市火災予防条例第17条

消防長が火災予防上支障がないと認める構造を有するキュービクル式蓄電池設備

項目		審査内容		申請機器
外	材料	鋼板又は同等以上の防火性能を有するものであるか		[適 ・ 否]
	板厚	床面以外	1.6mm（屋外用2.3mm）以上であるか	[適 ・ 否]
		床面	1.6mm（屋外用2.3mm）以上であるか（コンクリート造又はこれと同等以上の防火性能を有する床に設けるものの床面部分については、この限りでない。）	[適 ・ 否]
	開口部	防火戸（網入りガラスは不燃材料で固定）以上であるか		[適 ・ 否]
	固定	床に容易・堅固に固定できる構造であるか		[適 ・ 否]
	隙間	直径10mmの丸棒の入る穴又は隙間はないか（配線の引込み口及び引出し口、換気口等も含む）		[適 ・ 否]
	箱	外部露出設置可能機器	各種表示灯	カバー材は難燃材以上であるか
配線用遮断器			金属製カバー付であるか	[適 ・ 否]
電圧計			ヒューズ等に保護されているか	[適 ・ 否]
電流計			計器用変成器を介しているか	[適 ・ 否]
スイッチ（切替スイッチ含む）			難燃材以上であるか	[適 ・ 否]
上記の他、配線の引込み口、引出し口、換気口及び換気装置以外の露出機器はないか			[適 ・ 否]	
上記について、屋外に設けるものにあつては、雨水等の浸入防止措置が講じられているものであるか			[適 ・ 否]	
収納状態	電力需給用変成器・受電用遮断器、変圧器等の機器は外箱の底面から10cm以上離れているか、又はこれと同等以上の防水措置が講じられているか		[適 ・ 否]	
	鉛蓄電池を収納するものは、鉛蓄電池の存する部分の内部に耐酸性能を有する塗装が施されている、若しくはシール形蓄電池を収納するものであるか		[適 ・ 否]	
	蓄電池を収納する部分と他の部分とを不燃材料で区画されているか		[適 ・ 否]	
	充電装置と蓄電池を区分する配線用遮断器が設けられているか		[適 ・ 否]	
点検機器	蓄電池の充電状況を点検できる自動復帰形又は切替形の点検スイッチが設けられているか		[適 ・ 否]	
次の換気装置が設置されているか、若しくは換気設備を設けなくても温度上昇及び爆発性ガスの滞留のおそれがないか				[適 ・ 否]
換気装置	開口部	自然換気口の開口部の面積の合計は、外箱の1の面につき1/3以下であるか		[適 ・ 否]
	機械式	自然換気口不足の場合は、機械式換気設備が設置されているか		[適 ・ 否]
	換気口	換気口には金網、金属製ガラリ又は防火ダンパー等が設けられているか		[適 ・ 否]
記入者	会社名：		氏名：	